



にこにこ きらきら ゆめにむかって

おともがわ

学校報 No.21

保護者版

平成 29 年 8 月 24 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

目標に向かって確かな歩みを

この度の豪雨で被害に遭われた方々に、心からのお見舞いを申し上げます。内小友地区でも何件かのお宅が被害に遭われてしまいました。その他には今のところ大きな事故や病気等の知らせは入っていませんので、子どもたちは楽しい夏休みを過ごしてくれたものと保護者の皆様には感謝申し上げます。また、休み中のプール監視もご難儀をおかけしました。お蔭様で、事故なくプール開放を終えることができました。快く監視をお引き受けくださいました保護者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

さて、今日から学校が始まりました。まだまだ残暑厳しい時期ではありますが、風が学校の周囲の木の葉をさわさわと揺すぶっているのを耳に聞くと、その少しの涼しさから夏の衰えも感じられます。これから日一日と深まり行く秋を感じながら、しっかりと確実に、目標に向かって子どもたちと共に歩みを進めていきたいと思えます。

先に行った第1回学校評価の結果についてまとめましたので、お知らせします。（詳しい資料は後日配布いたします。）

【本校の経営の重点について】

中期目標	質問項目	児童	保護者	職員
思いやりの心、豊かな人間性の育成	自他のよさを活かし認め合う活動の充実	3.6	3.4	2.9
	読書活動の推進（本貯金ファイルの活用、親子読書、図書ボランティア）	3.5	3.5	3.7
たくましく生きる心と体の育成	縦割り活動をととしての集団の一員としての自覚と充実感の育成	3.7	3.7	3.5
	保護者と連携した食育指導	3.7	3.7	3.1
	業間運動や外遊びの励行をととした体力づくりの習慣化	3.8	3.6	3.3
主体的・対話的な学習をととした確かな学力の向上	心身ともに健康で、毎日元気に登校する児童の育成	3.7	3.4	3.3
	子どもに分かりやすい授業を支える学習環境づくり	3.6	3.4	3.3
主体的・対話的な学習をととした確かな学力の向上	チャレンジテストや家庭学習の充実による基礎学力の向上	3.7	3.5	3.2
	話し合いの重視と、聴き方や話し方の指導をととしての表現力の向上	3.5	3.4	2.8

上記の表を見ると、4段階の評価（満点が4）であることを考えると、概ね良好と言えます。特に保護者の皆様の評価が温かく、職員にとっては大きな励みになります。しかし、この結果に甘んじることなく、声なき声を聞くことを大切にしながら一層の努力を重ねていかなければと思えます。

「自他のよさを活かし認め合う活動の充実」や「話し合いの重視と、聴き方や話し方の指導をととしての表現力の向上」には課題も見られます。「認め合い」については、一人一人のめあてをしっかりと見取り、子どものこだわりについて褒めることに心がけることや授業でも達成感を得られる機会を与えたり、知的好奇心を高めるような手立てを講じたりする中で児童を大いに褒め、認めることを通して自己有用感の高まりにつなげていきたいと思えます。また、思考力は考えさせることで、判断力は判断させることで、表現力は表現させることでしか育ちません。能力はそれを働かせる学習活動の中でしか育たないということです。今後もそれらを働かせる授業の実現を目指して取り組んでまいります。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。